

インフラ設備管理のための エンジニアリンググレードの拡張現実 (AR)

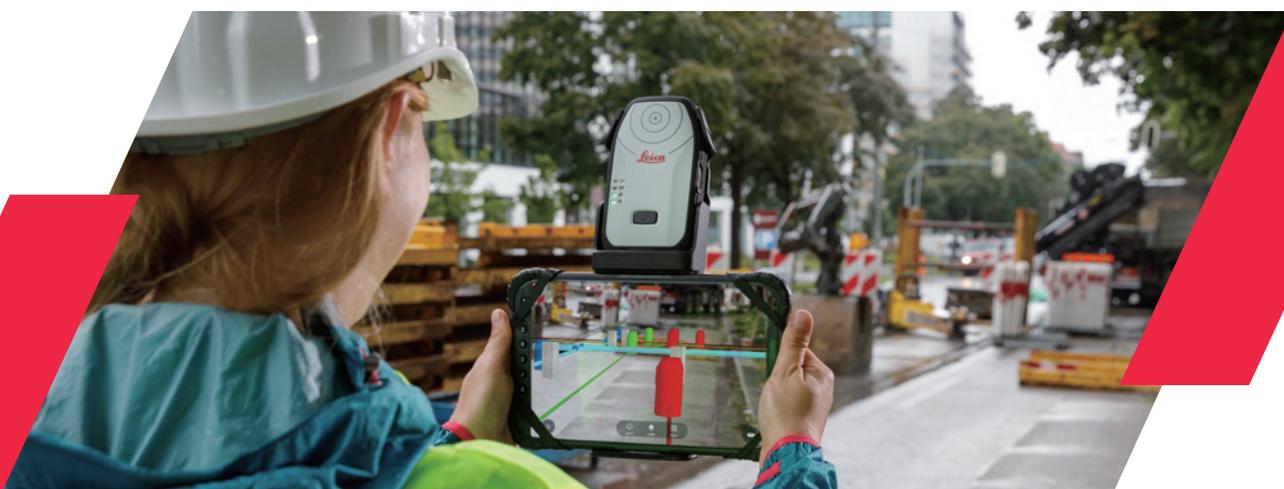
vGIS / ライカジオシステムズ

データを高精度なARで

既存のインフラ設備とこれから設置する地下インフラ設備(SUE)設計を高精度の拡張現実で表示し、設備の位置確認、問題の検出、エラーの防止、そして関係者同士の意思疎通の向上を実現します。

業界をリードする拡張現実ソリューション

vGISとライカジオシステムズは、最先端のソフトウェアと信頼できる機器を組み合わせ、センチメートルレベルの精度のARを提供し、世界中の専門家が時間を節約し、コストのかかるミス回避できるよう支援します。



驚異的な精度

vGIS ARと小型で軽量なライカGNSSスマートアンテナで、信頼性の高いセンチメートルレベルの精度を実現します。



実績があり、現場で使用可能

vGIS ARは、2017年以来、小規模なチームから大規模な多国籍企業、政府機関に至る顧客によって世界中で導入されています。



実装不要で使いやすい

vGIS ARは、数分で導入できるクラウドソリューションです。このシステムは、習得と使用が非常に簡単です。



強力な生産性向上ツール

ビルトインのARツールを使用して、3Dスキャンの実行、GISデータの収集、現場のスケッチ作成、高精度で即時反応する視覚的フィードバックにより、オブジェクトの計測を行います。

vGISは、Leicaのツールである、Esri ArcGIS、Pix4D、Autodesk Build(BIM 360)、Bentley iTwinと統合可能であり、他の多くのBIMおよびGIS形式と互換性があります。データを自動的に処理し、管理作業は最小限で済みます。

専用のハードウェアは不要です。vGISは、Android スマートフォン、iPhone、タブレット、Microsoft HoloLensなどのお手持ちのデバイスを使用して、公共施設のインフラ設備を高精度のARで観察できます。

- when it has to be **right**

Leica
Geosystems



詳細は www.vGIS.io またはライカジオシステムズ販売代理店にお問い合わせください。



ハードウェアとソフトウェアの理想的な組み合わせ

ライカジオシステムズとvGIS ARは、軽量でユーザーが使いやすいソリューションを提供し、地下設備を保有する企業の「地面を透かして見る」という長年の願いを実現します。

センチメートル単位の精度を備えるLeica Zeno FLX100受信アンテナと業界をリードするvGIS AR位置決めアルゴリズムを組み合わせることで、ARビジュアルの高精度で安定した配置が実現します。コンパクトで軽量のシステムはポケットに簡単に収まり、数秒で使用開始でき、非常に効率的に複数のタスクに使用することができます。vGIS ARは従来の携帯電話やタブレットで実行できるため、ソリューションの導入にかかる初期費用が削減されます。

vGISとライカジオシステムズによる エンジニアリンググレードのAR (拡張 現実) でさらに多くのことを実現

GISデータの収集と検証をARで

vGIS ARは、ビルトインのデータ収集と、主要なGISデータ収集ツールであるLeica Zeno Mobileとの統合を可能にします。拡張現実を導入してGISデータ収集をサポートすると、ユーザーはARでデータの精度を即座に確認できるため、データ品質の検証にかかる時間を節約できます。

リアリティキャプチャ(3Dスキャン)

毎日、何千もの大小の掘削作業が全国で行われています。リアリティ・キャプチャ(3Dスキャン)。vGISは、携帯電話やタブレットに搭載されている民生用のLiDARや、通常の携帯電話のカメラで撮影した短い動画を使って、掘削作業をジオリファレンス付き3Dモデルとして迅速かつ簡単にキャプチャすることを可能にします。

問題の報告

vGISのツールセットには、使いやすいレポート機能を通じてGISデータの欠陥を把握するためのツールが含まれています。vGISソフトウェアを使用すると、ユーザーは場所を電子的にマークし、音声メッセージを録音して、データの不一致と必要な修復を記録できます。

詳細情報をお探ですか?

ライカジオシステムズ販売代理店にお問い合わせいただくか、ウェブサイトにごアクセスしてください。



詳細は www.vGIS.io またはライカジオシステムズ販売代理店にお問い合わせください。